

7月下旬から8月に、かほく市全小中学校を対象に行われた「コミュニケーション・ウィーク」は、昨年に引き続き「うちどく(家庭で読書)」がテーマでした。その中から寄せられた、たくさんの「うちどくの声」から、一部を紹介します。



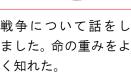






この取組があることで、あえて子供と一緒に本を読む事ができれてきている事ががあり、どんな物を思うのか、知らいます。今、子供いとのからいます。今、子供との会話からいます。(小学生保護者)





(小学生保護者)



共通の話題で話せる と楽しいし、本以外の ことにも話題が広が って良いと思った。 (中学生保護者)



妹に読み聞かせする 姿を見守りました。 目を輝かせて喜んで いました。

(中学生保護者)



お家の人と、本をと おして、はなしがで きたのでよかった です。(小学4年生)









中央図書館で絵本を借 りて、一緒に読みまし た。どんな絵本が好き なのか、知ることがで きました。意外にも怖 い話が好きなようで、 新しい一面を知りまし た。(小学校保護者)

今回は、お母さんと うちどくをして、普段 ではしない貴重な会話 ができて私にとっても お母さんにとっても素 直に話すことができて とても良かったと思い ます。(中学1年生)

感想を話合って、 そこでそう思う んだという箇所 があり、面白かっ たです。

(小学校保護者)

折り紙の本を見て一緒にす っぽんを作成しました。息子 は毎日、折り紙を折っている ので母より上手でした。教え てもらう事も多く、続けると いう事はすごい事だな…と 思いました。また、違う折り 紙にもチャレンジしたいと 思います!(小学校保護者)



もっと本を読んでい きたいとおもった。 (小学3年生)



図書館へ行き、どん な本が好きなのか がわかりました。 (小学校保護者)



私が小さいころにお 母さんが読んでくれ た本を一緒に読んだ ので、懐かしく感じま した。(中学3年生)



お話も面白かった し、お母さんとよん だのも楽しかったで す。(小学2年生)



ふだんから、本を介しての コミュニケーションは取 っている方だと思うが、今 回はおすすめのリストが あったので、それをうまく 活用でき、より選書の幅が 広がって良かった。

(中学校保護者)



うちどくをやって、 家族との会話がふ えたと思うので良 かったです。 (小学6年生)

中学生の人間関係が、こ ういうものだと分かり ました。さらに、自分も 人間関係に悩んでいる けど、本を読んでみて、 みんな似たようなもん だと分かりました。

(中学校保護者)



普段は読書をしま せんが、一緒にだ と楽しく読んでく れたようで良かっ たです。

(小学校保護者)